

成人もやもや病患者さんの

情報を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。本研究に関するご質問等がありましたら下記の[当院の問い合わせ窓口]までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、当該研究にカルテ情報が用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の[当院の問い合わせ窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 成人もやもや病における脳循環動態に関する研究

[当院の研究責任者] 脳神経外科科長 中溝 玲

[研究の背景]

これまで成人もやもや病患者さんに対する血行再建術の手術適応は、脳梗塞や一過性脳虚血発作があり、かつ脳の血流がひじょうに低下していることでした。しかし、症状がなくても、軽度から中等度の前頭葉の脳血流低下が長い間存在することによって、前頭葉機能障害や高次脳機能障害が発生しうるということが判明しています。

[研究の目的]

成人もやもや病患者さんの脳循環動態の特徴やその変化、脳機能に与える影響について調査を行い、脳血行再建術の適応判断を含めて今後の治療の発展につなげたいと考えております。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

成人もやもや病の患者さんで、1994年7月1日から2022年7月31日の間に脳血流検査を受けた方

●研究期間：2017年8月1日から2022年9月30日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：診断時年齢、性別、既往歴、内服薬、発症形式、手術の有無、検査結果（脳血流検査、頸部血管エコー、高次脳機能検査）、出血性合併症、虚血性合併症、その他の合併症、転帰

●検体や情報の管理

(臨床研究に関する公開情報/単施設実施用)

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者 中溝 玲が責任をもって適切に管理いたします。

[当院の問い合わせ窓口]

国立病院機構九州医療センター

脳神経外科科長 中溝 玲

〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1

電話 092-852-0700